

一学期を振り返って ～高3 OGによる進路ガイダンス～

7月5日(土)に、今春に洗足を卒業し、現在大学に通うOGを招いて、高3生対象の進路ガイダンスを実施しました。OGたちは、受験生時代の体験談、特に自分の受験生時代の夏休みを振り返り、学習や生活について、いろいろと話してくれました。学習方法や取り組むべきもの、役に立った参考書類、生活上心掛けることなど、大変貴重な体験談を各自語ってくれました。これから夏休みを迎える高3生たちにとって、今後のために大いに参考になるガイダンスとなりました。それでは、このガイダンスを聞いた高3生の抱負・感想をご紹介します。

〈参加してくれたOG〉

- U・Nさん(東京大学 文3)
- H・Yさん(慶應義塾大学 文学部)
- F・Mさん(東京学芸大学 教育学部)
- O・Cさん(横浜市立大学 医学部医学科)
- O・Mさん(東京工業大学 工学部)
- Y・Sさん(東京農工大学 工学部)

〈高3生の抱負・感想〉

- 先輩方の経験を夏休み前に聴くことができ参考になりました。早めに過去問を解いてやるべきことを把握しつつ、苦手科目にはしっかり取り組み、得意な科目でも忘れない程度にやるのが大切だと感じました。基礎固めと日本史を夏休みに頑張ろうと思います。
- 夏休み前に先輩方の経験を聴くことができ、ためになりました。夏は体調管理もしっかりしながら計画通りに過ごせるように頑張ります。
- 先輩方が言っていたことを参考にして夏休みの勉強も頑張りたいです。
- 先輩方がおっしゃっていたように、勉強時間をきちんと確保できるように工夫して、有意義な夏休みを過ごして秋に備えたいと思います。
- 夏休みや受験へのモチベーションが上がりました。夏休みに何をやったらよいかや、受験に対して漠然とした不安がありましたが、このガイダンスで少し解消された気がします。夏休みの勉強は、きっと自分と向きあわなければならないものばかりで大変だと思いますが、先輩方を見習って頑張ります。困難を乗り越えて、少しでも合格に近づいていければいいなと思います。
- 質の高い勉強ができるように工夫しながら勉強したいと思います。
- 長いようで短い夏休みに量プラス質のある勉強をするには、もっと効率をよくしなければいけないし、そのためには負担になり過ぎない程度を継続していくことが必要だと思いました。
- 周りの刺激を受けにくくなる夏休みに、モチベーションへの浮き沈みがあっても自分に負けずに継続できる強さをもって計画を全うできるよう、努力します。